

## 古くて新しい椅子 イタリアの家具しゅうりの話

中嶋 浩郎/文 パオラ・ポルドリーニ/絵 福音館書店

マルコは、イタリアのフィレンツェに住む男の子。子ども用の机がきゅうくつになったので、物置にあった100年程前の机と椅子をしゅうりして使うことになりました。かつて大洪水で、水につかったポロポロな机が、しゅうりの職人の仕事により、きれいになります。しゅうりの過程もくわしくわかります。



## エーメールと探偵たち

エーリヒ・ケストナー/作 池田 香代子/訳 ヴァルター・トリアー/さし絵 岩波書店

男の子のエーメールは、1人で汽車に乗って、ベルリンに住むおばあちゃんの家に向かっていました。眠ってしまい、目を覚ますと、大切なお金が盗まれていました。エーメールは、犯人を追うために汽車を降り、尾行します。そして、グスタフという少年に出会い、彼の大勢の仲間達と協力し、犯人を捕まえるために、知恵をしぼります。



## 不思議の国のアリス

ルイス・キャロル/作 脇 明子/訳 ジョン・テニエル/さし絵 岩波書店

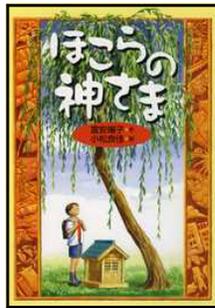
アリスのすぐ側を、チョッキを着たウサギが時計を見ながらあわてて走りすぎました。アリスは後を追って、何も考えずにウサギあなに飛びこみ、どこまでもどこまでも落ちていきました。あなの中では、アリスが物を飲んだり食べたりするたびに、体が大きくなったり小さくなったり、まわりでも次から次へと不思議なことが起こります。



## ほこらの神さま

富安 陽子/作 小松 良佳/絵 偕成社

5年生の勇平・数馬・準一は、とりこわされた古いお屋敷の庭で、ほこら(神さまの小さな家)を見つけ、橋の下にある秘密基地に運びこみました。不思議なことに、ほこらに願いごとをして、「キーン」という音が聞こえると、願いがかないます。でも、幸運なことが起こると、不幸なことも起こるのです。



# 夏休みに 読んでみよう!

2023年

5・6年生用



## ゆかいなホーマーくん

ロバート・マックロスキー/作 石井 桃子/訳 岩波書店

センターバグの町の郊外にホーマーという少年が住んでいました。親に内緒で飼っていたスカンクを使って強盗を捕まえたり、映画の宣伝にやって来たスーパーマンを助けたり、おじさんに頼まれて直したはずの自動ドーナツ製造機で、店中をドーナツだらけにしてしまったり…。ホーマーくんのゆかいな日常が、楽しいさし絵と一緒にえがかれています。



## 魔女の宅急便

角野 栄子/作 林 明子/画 福音館書店

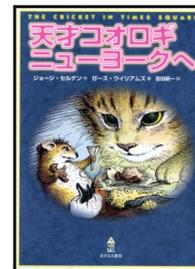
魔女の血をひくキキは、もうすぐ13歳です。魔女になるためには、13歳の年の満月の夜に、黒猫を連れてひとり立ちしなければなりません。家を離れ、魔女のいない町や村でたった1人で暮らすのです。海の近くのコリコの町に降りたキキは、パン屋さんの粉置場に住まわせてもらって、宅急便屋を始めます。



## 天才コオロギ ニューヨークへ

ジョージ・セルデン/作 ガース・ウィリアムズ/絵 吉田 新一/訳 あすなろ書房

いなかコオロギのチェスターは、ピクニックに来ていた人のバスケットの中で眠ってしまい、大都会のニューヨークに来ました。地下鉄の新聞売店の息子マリオにかわいがられ、ネズミのタッカー、ネコのハリーとも仲良くなりました。そんなある日、3匹が夜の新聞売店でパーティーをしていて、火事を起こしてしまいました。悲しみにしずんだマリオの家族を、チェスターがすばらしいメロディーで助けます。



## 二分間の冒険

岡田 淳/作 太田 大八/絵 偕成社

体育館で映画の準備をしていた悟は、かおりがひろったとげぬきを、保健室に返しに行きます。途中で、直接、頭に話しかけてくるダレカと名乗る黒ネコと出会い、現実とは違う世界に入ってしまう。やがて、悟は、同級生たちを見つめますが、だれも悟のことを知りません。悟とかおりは、竜のいけにえとして、竜の館へ旅立つことになりました。



※電子図書もあります

※電子図書もあります